

梅雨入りを前に 水防訓練を実施

5月28日(日)、田代川原地区の花瀬川沿いで水防訓練を実施しました。

大雨による災害発生が予想される梅雨時期を前に、消防団員、南部消防署員など114名が参加して、積み土のう工法や月の輪工法など水害に備えて3種類の水防訓練を行いました。

初めて訓練に参加した中村将己団員(麓分団)は、「土のうの積み方や工法を教わったので、他の団員とも情報共有しながら災害へ備えたい。」と話されました。



宿利原地区公民館が 共生・協働のむらづくり 運動で表彰

5月25日(木)、鹿児島県庁で共生・協働のむらづくり運動による農村集落部門において、宿利原地区公民館が鹿児島県知事賞を受賞されました。

地域の自主的な話し合いから生まれた「大根やぐらライトアップ」や、鹿児島大学の学生と連携した寺子屋塾などの活動が高く評価されました。厚ケ瀬博文公民館長は、「宿利原中学校跡地の活用など、今後も話し合いを進めていきたい」と話されました。



第9回 鹿児島県照葉樹の森 サイクルジャンボリー開催



姫ヶ迫 あかり選手
(記録：46分34秒)

来年は40分を切れるように練習を頑張りたいです！

Aコース 女子総合順位

- 1位 橋本 優弥 (鹿屋体育大学)
- 2位 成海 綾香 (南大隅高校)
- 3位 久木野衣美 (YOU CAN)

Aコース 男子総合順位

- 1位 石井 駿平 (鹿屋体育大学)
- 2位 松本 憲人 (鹿屋体育大学)
- 3位 徳田 匠 (鹿屋体育大学)

5月21日(日)、自転車坂道を上るヒルクライムレース「第9回鹿児島県照葉樹の森サイクルジャンボリー」が錦江町の特設コースにおいて開催され、県内外から参加した約220人がゴールを目指して駆け上がりました。海抜0mの大根占地区から標高約800mに位置する照葉樹の森まで登坂路を駆けあがる29キロコースと、花瀬でんしろう館までのショートコース20キロに分かれて順位を競いました。

Bコースに初めて出場した田代小学校5年生の姫ヶ迫あかりさん(上柴立自治会)は「本番に向けて、お父さんと試走を3回しました。ゴール前のでんしろう館の坂がとてもきつかったけど完走できてうれしかった。」と話されました。

2020がこしま国体
3年後の平成32年、鹿児島県で第75回国民体育大会が開催されます。鹿児島県での開催は48年ぶり、錦江町は自転車ロードレースのメイン会場予定地となっています。